

# 7月の消防広報重点事項

発行 令和8年6月11日  
盛岡市危機管理防災課  
編集 盛岡中央消防署

## 7月1日は「国民安全の日」です！

『国民安全の日』は、国民の一人一人がその生活のあらゆる面において、施設や行動の安全について反省を加え、その安全確保に留意し、これを習慣化する気運を高め、火災等の日常生活の安全を脅かす災害の発生の防止を図るため、昭和35年に創設されました。

消防署では、行事の一環として、一般家庭を訪問し、住宅火災の予防方法や住宅用火災警報器の設置、維持管理の指導を行います。

この機会に、日常生活の安全について見直してみましょ

## リチウムイオン電池から出火する火災を防ぎましょ

近年、リチウムイオン電池等（バッテリー等の充電式蓄電池）を原因とする火災は急増しており、ごみ処理関連施設から出火した火災を除き、令和4年は601件でしたが、令和7年には1,297件となっています。



### ○ リチウムイオン電池等の製品別における火災の主な要因

製品別ではモバイルバッテリーによるものが多いほか、電動工具、スマートフォン等の携帯電話機からの出火も多くみられます。

特にモバイルバッテリーの出火件数は令和6年（290件）と比べて約7割増（482件）となっています。

モバイルバッテリーは外部衝撃・高温下での使用、携帯電話機は外部衝撃・分解、電動工具は非純正バッテリーの使用が原因となっています。

### ○ モバイルバッテリーから出火したら？

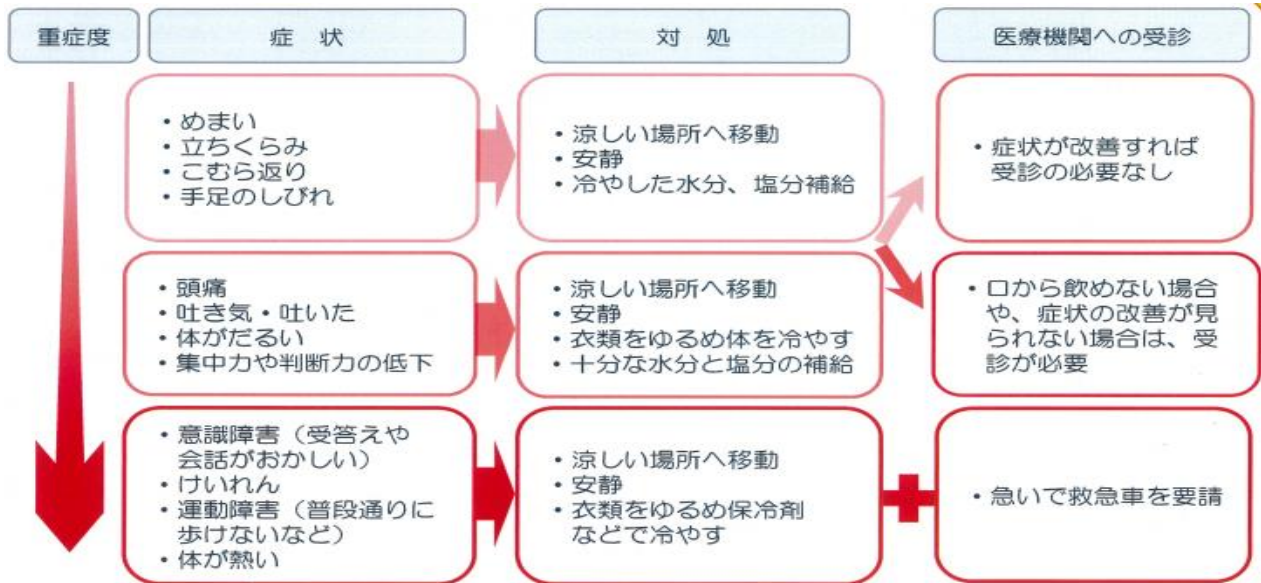
モバイルバッテリーは強い衝撃などにより、急に激しく燃え出す可能性があります。その際は、

- 1 周囲の人に火災であることを知らせてください。
- 2 身の安全を確保してから119番通報をましょ。
- 3 安全に近づけるようになってから消火ましょ。
- 4 消火器で消火又はバケツやペットボトルで大量の水等をかけてください。また、消火器等がない場合は、ボウルや鍋等で覆うという対応もあります。
- 5 火が消えた後も再び出火する危険性があるので、バケツ等に水没させ、消防隊が到着するまでそのままにしてください。

# 熱中症を予防しましょう！

熱中症は、温度や湿度が高い中で、体内の水分や塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体に様々な障害をおこす症状のことです。

## <熱中症の症状>



### 熱中症の応急手当

- 涼しい場所や日陰のある場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせる
- エアコンをつける、扇風機・うちわなどで風をあて、体を冷やす

首の周り・脇の下・太もものつけねなど太い血管の部分冷やす

飲めるようであれば水分をこまめに取らせる

持病をお持ちの方やお子さんは、かかりつけの医師とあらかじめ相談し、熱中症対策についてアドバイスをもらっておきましょう

## 盛岡市内の1月から5月までの火災件数

	令和8年	令和7年	比較増減
火災件数	14件	21件	7件減
死者数	1人	3人	2人減

## 令和8年5月中の火災件数の内訳

5月6日 大通一丁目 飲食店1棟部分焼